

通行規制情報 公開マップ 操作マニュアル

住民の皆様向け

2026 年 7 月

目次

1. はじめに

1.1 このマニュアルについて

本マニュアルは、「通行規制情報 公開マップ」の使い方をご案内するものです。道路の通行規制、ライブカメラ、道の駅の情報を、地図上でどなたでも確認いただけます。

本サイトの閲覧にあたって、会員登録やログインは一切必要ありません。

1.2 動作環境

- 推奨ブラウザ: Google Chrome、Microsoft Edge、Safari の最新版
- インターネットに接続されたパソコンでご利用ください

※ 本マニュアルは、パソコンの画面表示を前提に手順を記載しています。スマートフォン・タブレットでは画面のレイアウトが異なる場合があります。

2. サイトへのアクセス

2.1 アクセス方法

1. お使いのブラウザを開きます。
2. アドレス欄に案内された URL を入力し、Enter キーを押します。



2.2 画面の構成

画面は主に次の要素で構成されています。

項目	内容
画面左側	通行規制の一覧パネル。「◀」で閉じる、「▶ 一覧を開く」で開き直せます。
画面中央	地図本体。通行規制やライブカメラなどが表示されます。
画面右上	住所・地名の検索欄と、表示する情報を切り替える「レイヤ」パネル。
画面右側（縦）	距離の計測など、地図を操作するためのツールバー。

項目	内容
画面左下	凡例（アイコン・線の色の意味）。
画面右下	AI チャットを開くボタン。



3. 通行規制情報を見る

3.1 規制一覧の見方

画面左側に、現在の通行規制が「通行規制（〇件）」として一覧表示されます。「国道」「県道」ごとにグループ分けされています。

1. グループ見出し（「国道（〇件）」など）の左にある「-」をクリックすると、そのグループの一覧が折りたたまれます。
2. 折りたたんだ状態では「+」が表示され、クリックすると再び展開します。



3.2 規制の詳細を確認する

1. 一覧の中から、内容を確認したい規制の行をクリックします。
2. 地図がその規制の場所まで自動的に移動し、詳細情報がポップアップで表示されます。



3.3 規制の種別（アイコン）の見方

地図上および凡例には、規制の種別ごとに次のアイコンが表示されます。

項目	内容
全面通行止	その区間を通行できません。
片側通行止	片側の車線が通行止めです。
時間帯通行止	特定の時間帯のみ通行止めです。
大型車通行止	大型車両のみ通行できません。
片側交互通行	片側交互に、信号や誘導員の合図に従って通行します。
車線規制	一部車線が利用できません。
チェーン必要	チェーンの装着が必要な区間です。
通行注意	通行はできますが、注意が必要な区間です。
その他	上記に当てはまらない規制です。



3.4 規制の原因（線の色）の見方

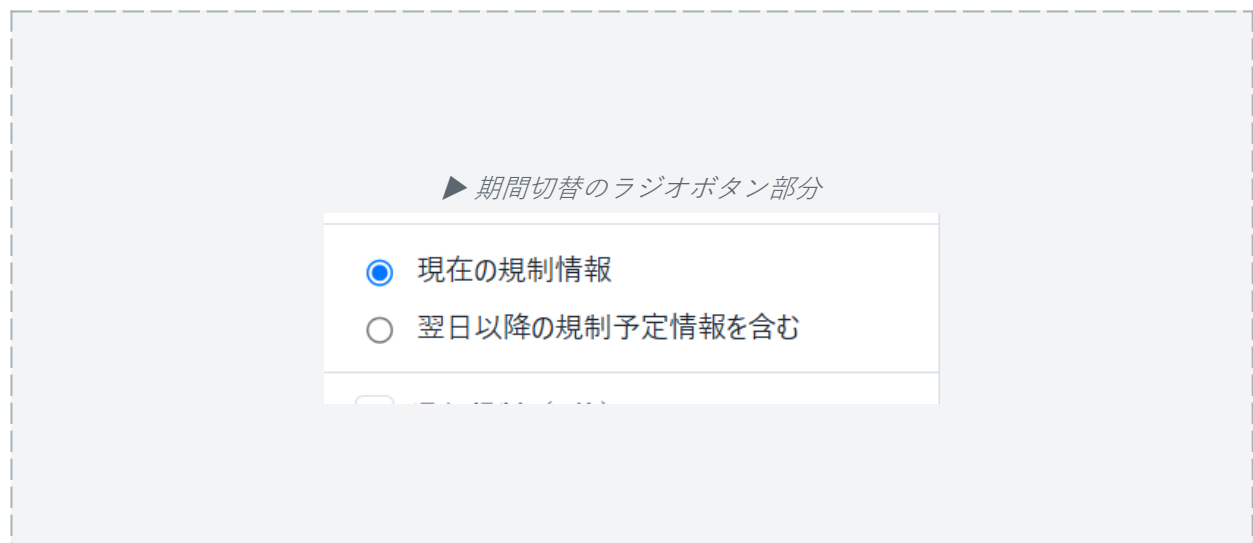
地図上に表示される規制のライン（線）は、原因ごとに色分けされています。

項目	内容
工事	オレンジ色の線が表示されます。
災害	赤紫色の線が表示されます。
気象	赤色の線が表示されます。
イベント	青色の線が表示されます。
その他	緑色の線が表示されます。

3.5 現在の規制・今後の予定を切り替える

画面左上のラジオボタンで、表示する期間を切り替えられます。

1. 今、通行できない規制だけを見たい場合は「現在の規制情報」を選びます。
2. 明日以降に始まる予定の規制も含めて確認したい場合は「翌日以降の規制予定情報を含む」を選びます。



4. 便利な機能を使う

4.1 住所・地名で場所を探す

1. 画面右上の「住所・地名で検索」欄をクリックします。
2. 調べたい住所や地名（例:「富士市」）を入力します。
3. 「検索」ボタンをクリックします。
4. 地図が該当する場所へ移動します。



4.2 距離を測る

1. 画面右側ツールバーの（距離を測る）ボタンをクリックします。
2. 地図上で、測りたい区間の始点をクリックします。
3. 続けて、経由する地点や終点をクリックしていきます。
4. 測り終わったら「終了」ボタンをクリックします。
5. 測った線を消したいときは「クリア」ボタンをクリックします。



4.3 面積を測る

距離の計測と同じ要領で、面積を測ることもできます。

1. 画面右側ツールバーの罫（面積を測る）ボタンをクリックします。
2. 地図上で、範囲の頂点を順にクリックしていきます。
3. 「終了」ボタンで確定します。

4.4 縮尺を指定して表示する

地図の縮尺を、数値を指定して表示できます。

1. 画面右上の「縮尺 1:」欄に、表示したい縮尺の数値（分母）を直接入力します。
2. または、欄をクリックすると表示される候補（500 / 1000 / 2500 / 5000 / 10000 / 25000 / 50000）から選びます。



4.5 座標（緯度・経度）で移動する

1. 画面右側ツールバーの （座標で移動）ボタンをクリックします。
2. 表示された欄に、緯度と経度をカンマ区切りで入力します（例: 35.05, 138.30）。
3. 「移動」ボタンをクリックします。



4.6 現在地を確認する

1. 画面右側ツールバーの （現在地に移動）ボタンをクリックします。
2. ブラウザから位置情報の利用について確認された場合は、「許可」を選択します。
3. 地図が現在地付近へ移動します。

4.7 地図中心に十字を表示する

画面右側ツールバーの （地図中心に十字を表示）ボタンをクリックすると、地図の中心位置に目印の十字が表示されます。もう一度クリックすると消えます。

4.8 印刷する・画像として保存する

- （印刷する）：現在表示している地図を印刷します。
- （画像として保存）：現在表示している地図を画像ファイルとして保存します。

5. ライブカメラ・道の駅を表示する

5.1 レイヤの表示切替

1. 画面右上の「レイヤ」パネルを開きます（閉じている場合はパネル見出しをクリックします）。
2. 「表示する情報」の中から、表示したい項目（通行規制／ライブカメラ／道の駅）にチェックを入れます。
3. チェックを外すと、その情報は地図から非表示になります。



5.2 ライブカメラを見る

1. 「ライブカメラ」にチェックを入れると、地図上にカメラのマーカが表示されます。
2. マーカーをクリックすると、そのカメラの詳細が表示されます。



5.3 道の駅を見る

1. 「道の駅」にチェックを入れると、地図上に道の駅のマーカが表示されます。
2. マーカをクリックすると、その道の駅の詳細が表示されます。



6. AI チャットを使う

6.1 AI チャットを開く

1. 画面右下の吹き出しアイコンをクリックします。
2. AI チャットの入力欄が画面に表示されます。



※ AI チャットは、現在公開されている通行規制のデータのみを根拠に回答します。データに含まれない内容については、推測で答えることはありません。

6.2 質問する

1. 入力欄に質問を入力します（例: 「152 号は通れますか」）。
2. 「送信」 ボタンをクリックします。
3. 回答が表示されます。



6.3 地図の操作をお願いする

AI チャットには、地図を実際に操作する機能もあります。次のように話しかけると、AI が地図を動かして該当する場所を表示します。

- 「国道 152 号にズームして」
- 「ライブカメラを表示して」

6.4 閉じる

AI チャット画面の「閉じる」ボタンをクリックすると、チャット画面を閉じられます。